

様式1 令和5年度 山梨県立韮崎学校評価報告書(自己評価・学校関係者評価)

学校目標・経営方針	「人間を育てる」 ○自ら学ぶ態度の育成 ○体力と気力の充実 ○全人的な人格の形成
-----------	--

山梨県立韮崎学校校長 野崎 哲司

本年度の重点目標	熱い志を持ち、粘り強くチャレンジしようとする生徒の育成に努める。
	主体的に自分の良さを伸ばし、社会発展に寄与しようとする生徒の育成に努める。
	文武両道を貫き、切磋琢磨する中で、たくましく、しなやかな心をもった生徒の育成に努める。

達成度	A ほぼ達成できた。(8割以上)
	B 概ね達成できた。(6割以上)
	C 不十分である。(4割以上)
	D 達成できなかった。(4割以下)

評価	4 良くできている。
	3 できている。
	2 あまりできていない。
	1 できていない。

自 己 評 価						
本年度の重点目標			年度末評価(月 日現在)			
番号	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	自己評価結果	達成度	成果と次年度への課題・改善策
1	熱い志を持ち、粘り強くチャレンジしようとする生徒の育成	「主体的・対話的で深い学び」を念頭に置いた授業改善と、少人数教育・習熟度別教育を生かした学びを実践する。	授業アンケート			
		観点別評価の適切な運用をさらに工夫し、指導の効果や効率を高める。	教職員アンケート			
		ICT教育を充実させ、情報活用能力を育成する。	授業アンケート			
2	主体的に自分の良さを伸ばし、社会発展に寄与しようとする生徒の育成	教科横断的な課題研究を推進する。	授業アンケート			
		あらゆる教育活動を通じて、社会に目を向ける意識を育成する。	事後アンケート			
		地域の小中学生や県内大学、海外姉妹校等との連携活動を実施する。	公開講座等への参加者数			
3	文武両道を貫き、たくましく、しなやかな心をもった生徒の育成	部活動を計画的に行い、生徒の心身の健全な育成と学校の活性化に努める。	各種大会の結果、部活動への参加率			
		交通安全意識や防災対応能力を高める取り組みを行う。	交通事故・違反統計			
		他者との関わりの中で人間性を磨く活動を多く取り入れる。	事後アンケート			
4	快適な学校環境の整備	いじめや体罰のない学校全体の雰囲気づくりを進める。	いじめ調査、体罰調査			
		教職員の業務内容の精選を図る。	教職員アンケート			

学校関係者評価	
実施日(令和6年2月 日)	
評価	意見・要望等

留意点 (1)重点目標と評価項目については、各学校の現状と課題に基づき、実情に合わせて重点化し、設定する。
 (2)学校関係者評価については、年度当初に今年度の重点目標の現状と具体的対策を説明し、評価に必要な情報提供を計画的に行う。学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価委員会等を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。